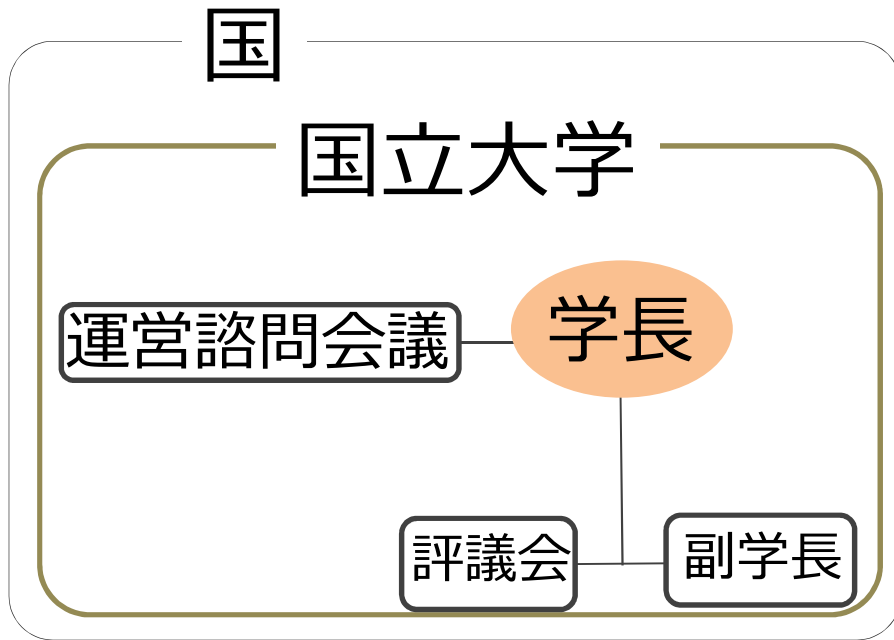


法人化によるガバナンス体制の変化

H30.9.26国立大学の一人法複数大学制度等に関する調査検討会議(第1回)資料より

《法人化前》



学長：大学運営の包括的な責任者

副学長：学長の職務を助ける

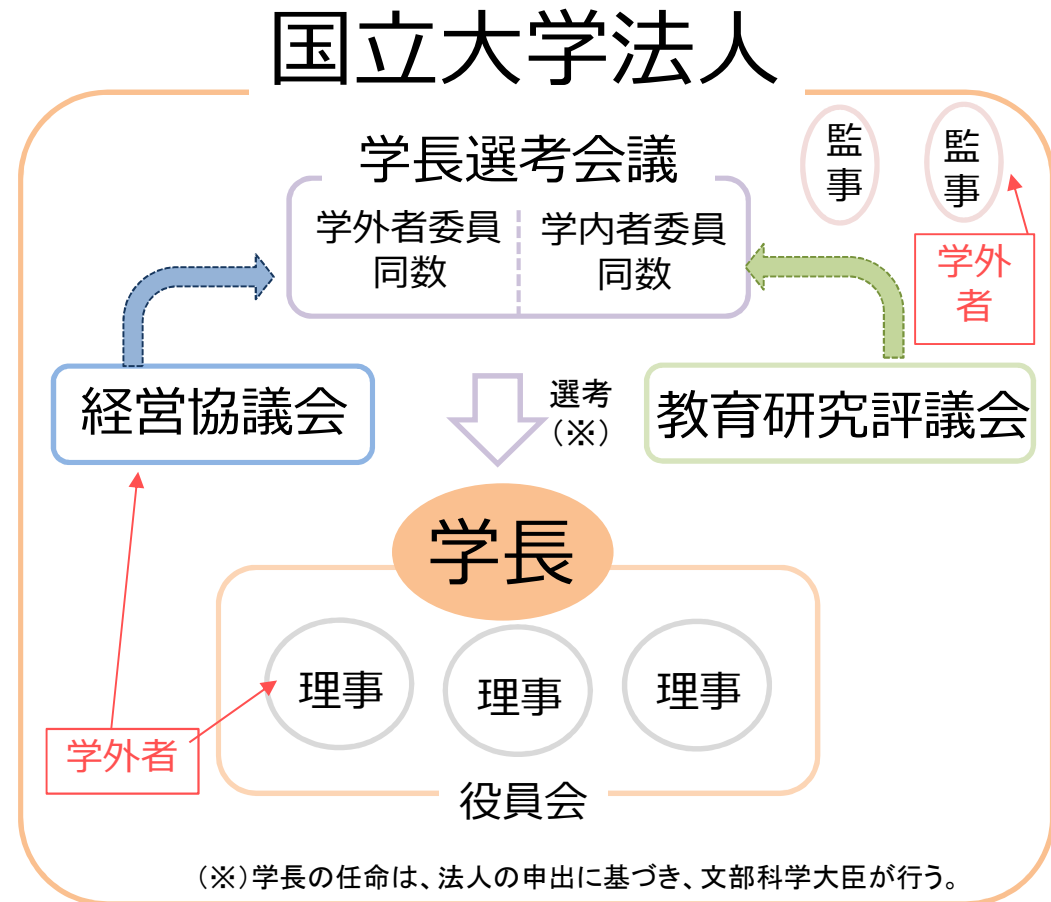
運営諮問会議：

外部有識者から構成され、重要事項について学長の諮問に応じて審議、助言・勧告

評議会：

学部長など部局長を中心に、重要事項について審議する全学的審議機関。

《法人化後》



(※)学長の任命は、法人の申出に基づき、文部科学大臣が行う。

学長：法人を代表し、業務を総理

監事：法人の業務を監査

理事：学長を補佐し、業務を掌理

役員会：重要事項について議を経て学長は決定

経営協議会：経営に関する重要事項を審議

教育研究評議会：教育研究に関する重要事項を審議